

[芸術学部 デザイン工芸学科 視覚造形分野 受託研究]

# 広島市基本構想・第6次広島市基本計画(2020年～2030年)



表紙デザイン

2030年までの広島市の構想を市民に  
 わかりやすく伝える概要パンフレットの研究制作  
 (A4サイズ24ページ)

## 【目的】

広島市の都市像である「国際平和文化都市」やそれを具現化するための施策の構想等について定められた広島市基本構想・第6次広島市基本計画の内容を市民の方に親みやすく、分かりやすく解説するための研究を行い、編集・レイアウトすること、そしてその趣旨を踏まえたタイトルの考案、表紙デザインの当研究室で制作しました。

## 【研究・制作留意点】

表紙・中面については、写真の挿入やイラストでの紹介等、理解しやすいデザインを心がけました。使用書体はユニバーサルデザイン(UDフォント)を採用し可読性を高めると共に、色覚バリアフリー等にも配慮した(「色彩のユニバーデザイン・ガイドライン」等、「広島市が関係して作成したユニバーサルデザインに関する指針やガイドラインに準拠)。用紙については、環境に配慮すべく再生紙を使用しました。また表紙デザイン案は2案作成し、広島市からの選定をいただきました。

## 世界に輝く平和のまち

第1章 「平和への願い」を世界中に広げるまちづくり

### 核兵器廃絶と世界恒久平和の実現

世界平和の創造に向けた様々な連携を進めます。

- 核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に結びつけて取り組んでいく「連携」の輪を更に広げていくため、世界の様々な関係機関等との連携を進めます。



核兵器のない世界こそがあるべき姿であるという共通の価値観を国内外に広げていきます。

- 市民一人一人が日常生活の中で平和について考え、行動する「平和文化」が社会に根付くよう取組を進めます。
- 平和首長会議の加盟都市数を増やす取組を進めます。
- 平和首長会議の加盟都市を中心とした平和を願う「ヒロシマの心」を共有し発信する取組を進めます。



### 「ヒロシマの心」の共有の推進

「迎える平和」を進めます。

- 各国の首脳、政治家に被爆地訪問の呼び掛けを行うなど、世界中の多くの人々に広島を訪ねてもらい、被爆の実相に触れ、平和への願いを共有してもらうための取組を進めます。

被爆体験を受け継ぎ、後世に伝えていきます。

- 被爆者の体験や平和への思いを受け継ぐ被爆体験伝承者の養成や平和記念資料館の発信力強化に取り組めます。



この冊では、これらのSDGsの達成を目指します。

- 原爆ドームの保存整備や被爆建物・被爆樹木の保存・継承に取り組めます。
- 国内外での原爆・平和展の開催に取り組めます。
- 平和教育の実施、修学旅行の誘致強化や被爆建物などを巡り平和について考えるピースツーリズムの発信と充実に取り組めます。

**世界の平和と人権問題の解決など 市民生活の安寧の確保に向けた貢献**

世界の平和に貢献する調査・研究等に取り組めます。

- 国連機関や大学等と連携し、平和問題や国際協力に関する調査・研究と情報の発信に取り組めます。
- アジア等の都市の研修員の受入れなど、都市レベルでの国際協力活動を進めます。
- 平和の創造・維持に関するアイデアと手法を世界に発信できる人材の育成に取り組めます。

平穏な市民生活を脅かす諸問題の解決に向けた活動を進めます。

- 平和首長会議の加盟都市と連携し、飢餓や貧困、差別、暴力、環境破壊など、世界中の都市における平和を脅かす諸問題の解決に向けて貢献します。
- 人権教育や啓発など、全ての人が一人の人間として個性と能力を十分に発揮できるよう取り組めます。